

※すでに連絡しておりますとおり、個人番号の提供については別途依頼しておりますので、**本申告書に「個人番号(あなた、源泉控除対象配偶者又は控除対象扶養親族(16歳以上)、16歳未満の扶養親族)」を記入する必要はありません。**

配偶者の有無は該当する方を必ず○で囲む。

記入例

全項目記入必須。
記入漏れ注意。

扶
給の支払者受付印

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生でない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしかな提出することができません。この申告書の記載に当たっては、裏面の「申告についてのご注意」等をお読みください。

転居した場合でも変更は反映せず、
振込銀行・住所等変更届の様式１―１を提出

※本申告書提出の際は、必ずコピーを取り、手元に保管すること。
※本申告書を提出した後、記載事項に変更が生じた場合は、提出済み申告書のコピーに変更部分を朱書きし、氏名欄に再度押印の上、翌年の年末調整に必要な申告書類提出時に提出すること。
(特に、結婚・出産時要注意。記載内容により税額が変更になるため、必ず届け出ること。)

○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を經由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。)

16歳未満の 扶養親族 (平17.1.2以後生)	(フリガナ) 氏 名	個 人 番 号	あなたとの 続 柄	生 年 月 日	住 所 又 は 居 所	控除対象外 国外扶養親族	令和2年中 の所得の見積額	異動月日及び事由
	1	※※※※※※※※※※※※※※※※		平金平金平金平金平金平金平金			円	
	2	※※※※※※※※※※※※※※※※		平金平金平金平金平金平金平金			円	
	3	※※※※※※※※※※※※※※※※		平金平金平金平金平金平金平金			円	
単身児童扶養者	☐ 該当する場合には左記に チェックを付けてください。		児童扶養手当 証書の番号	生計を一にする 児童の氏名	住所 左記の 児童の 氏名 の 親の 氏名		異動月日 事由	